

# 学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2008年4月20日発行 第60号 (毎月1回発行)

教務からのお知らせ	P4 ~ P6
事務室からのお知らせ	P7 ~ P8
保健室・カウンセリングルームからのお知らせ	P9 ~ P10
生徒支援からのお知らせ	P11 ~ P13
進路支援からのお知らせ	P14 ~ 15
今月の聖句	P16

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>



## ー前期スクーリングがよいよ始まります！ー

2008年度の第1号「学校通信」をお届けします。

桜のシーズンも終わりに近づき、桜ノ宮の「造幣局の通り抜け」もこの学校通信が届く頃には、終わっていると思いますが……。そして、今年も「ゴールデンウィーク」がやってきて、それが終わるといよいよ前期スクーリングが始まります。みなさんきっと新たな気持ちでこの時を迎えられることでしょう。その気持ちを夏が始まる7月まで持続させてください。

さて、4月末からゴールデンウィークにかけて、レポート（レポートは、学校通信より先に着いていると思いますが）教科書等いくつかの配達物が皆さんの手元に届くと思います。それが、皆さんの登録した講座のものと間違いないか十分確認して、5月7日（水）からのスクーリングに備えてください。

### 本校の卒業要件

1. 在籍期間が通算3年以上。
2. 必修科目を含めて74単位以上の修得。  
\* 本校での単位修得にはスクーリング出席合格とレポート課題合格そして単位認定テスト合格が大前提です。
3. 特別活動の出席時間数が30時間以上。

2007年度 大阪YMCA年間聖句

「いつも喜んでいなさい。

絶えず祈りなさい。

どんなことにも感謝しなさい。」

テサロニケの信徒への手紙— 5章16-18節

Raising strong children and building a loving community  
OSAKA YMCA  Since 1882

# スケジュール

## 予定日程表

日	曜	行事予定など
4 月		
4/29	火	ゴールデンウィーク休暇 (4/29~5/6)
5 月		
5/1	木	4/29~5/6 の間は通学で きません。
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	前期の通常スクーリング開始
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	高認(高等学校卒業程度認定試験)ガイダンス
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	特別活動：ハイキング、〔学校通信〕発送(予定)
21	水	教材の誤送・不足などの申し出締切り日
22	木	
23	金	
24	土	特別活動：街美化
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	
6 月		
6/2	月	〔学習状況報告(1回目)〕発送(予定)
6/20	金	〔学校通信〕発送(予定)

# 教務部からのお知らせ

## 【レポート集・時間割・教科書の発送】

先になされた講座登録にもとづき、皆さんの届け出住所あてに、個人別時間割・レポート集・バーコードシール・返信用封筒をセットにしたものと教科書が送られます。個人別時間割以下のセットは4月18日(金)に本校から発送しています。このセットが届いたら、すべてそろっているか、とくに自分の登録した講座のレポートに間違いがないか、袋の中に全回分入っているか確かめてください。また住所・名前を記入し、バーコードシールを貼っておいてください。(「レポート提出」項目参照)

他方、教科書は教文堂という書店から送られます、入荷の都合や特定の順に発送作業をするなどのため、配達の正確な時期は予告できません。おそくとも4月29日(火)からの連休までには配達される見込みです。届いた教科書もすべて間違いなくしらべてください。

これらに間違いや不足のものがあつた場合、学校に連絡してください。連休以前は郵送で、スクーリング開始以降は学校で交換や不足物のお渡しをします。

誤送・不足物の申し出期限は、5月21日(水)までで、それを過ぎると再発行または再購入として有料になる場合があります。

本校では教科書の受け渡し(販売)のために、教科書販売会社「教文堂」に発送を委託しています。「教文堂」とは個人情報の管理が図られるよう、必要かつ適切な監督を行っています。

<お断り>

「国語総合」「現代文a」「古典a」の副読本「NHK学習書」、「数学I」「数学基礎」の副読本「数学I入門」は、入荷が遅れる見込みです。入荷次第送付しますが、スクーリング開始までに届かない場合もありますので、ご了承ください。

## 【前期のスクーリング開始】

スクーリングは5月7日(水)より始まります。個人別時間割にもとづき、各自の受講講座が始まる最初の曜日・時限から出席してください。

なお、個人別時間割に表示されていない、または表示と異なる講座もありますので、各講座の学習計画表も合わせて確認してください。

## 【スクーリング時の持ち物】

スクーリングに必要な持ち物は、各講座の学習計画表や案内紙などで確かめてください。美術・書道・ペン習字などは用具が初回から必要ですから、1階の売店などで購入するなどして準備してください。忘れると、スクーリング出席が認められません。詳しいことはレポート袋に説明書きが入っています。

体育の初回は教室での授業ですから、運動の仕度は要りません。

レポート類や教科書が何らかの事情でスクーリングまでに配達されなかったとしても、登録した講座には出席してください。数は限られますが、学校保管の教科書を貸し出します。

### 【誓約書の提出について】

「誓約書」が未提出の人は、今回同封していますので5月7日（水）までに、担任宛郵送してください。

### 【レポート提出】

各レポート用紙には、バーコード・シール貼付（回数番号に注意）や住所・名前の記入を正確に行い、提出期限を守ってください。多くの講座で、レポートの提出期限は、関連内容のスクーリング日のほぼ1週間後としています。各回の期限に遅れると評価が下がります。

出し遅れや再提出の場合でも、最終締め切り日まであきらめずに出しましょう。

レポート受理に関する事務取扱いについては[事務室からのお知らせ]をご覧ください。

### 【新年度クラス】

旧1年次のクラスは、クラス名のアルファベットはそのまま数字のみが、2年次をしめす2となります。旧2年次のクラスは、以前の担任のクラスになるため、クラス名のアルファベットが変わり、年次を示す数字が3となります。卒業しなかった旧3年次の人は、同じクラスです。

08年度入学生で、4/16の入学式・4/18のホームルームを欠席された方には、「ホームルームクラスのご案内」を同封していますので、自分のホームルームを確認してください。

また生徒証は5/7(水)以降のスクーリング時に事務室受付で受け取ってください。

新クラス	担任	07年度	新クラス	担任	07年度	
1A	山野佳美		3A	浜本裕子		3A
1B	池本真		3B	齊藤薫		3B
1C	古田敏洋		3C	松倉幸作	2D	3C
2A	竹野華	1A	3D	池本真	2B	3D
2B	辻本修次	1B	3E	古田敏洋	2A	3E
2C	大谷友貴	1C	3F	団野雅博	2F	3F
2D	齊藤薫	1D	3G	辻本修次	2G	3G
2E	松倉幸作		3H	福田精一	2E	3H
2F	団野雅博		3I	竹野華	2C	
2G	福田精一					

街美化ボランティア

5月24日(土) 16:00 から約1時間(雨天決行)

作業のできる軽装で、10分前に1階ロビーに集まってください。その際、警察への届け用紙と学校の参加カードの両方に記名してもらいます。

(特別活動1時間。遅刻や途中で帰ったときは認定されません。)

# 事務室からのお知らせ

## 【ゴールデンウィーク学校休業日について】

ゴールデンウィーク休業日 4/29(火)~5/6(火)は、事務取扱いがありません。遠隔地への旅行などに必要な学割申請については、4/25(金)に申請のあった分につき 4/28(月)に発行できます。即日発行はできませんのでご注意ください。

## 【通学割引証の発行について】

本校への通学の際には、交通機関の通学用割引回数券が利用できます。回数券の残数が少なくなったら、「通学割引証申請カード(ケース入り)」を事務室窓口のカード回収ボックスへ提出して「通学割引証」の発行申請をしてください。「通学割引証申請カード(ケース入り)」は毎回申請時に提出が必要ですので大切に保管してください。なお、「通学割引証」の有効期限は一ヶ月です。期限内に駅の発売所で回数券を購入してください。その際必ず「通学割引証」をケースから出し、生徒証明書を提示してください。詳細は、「学務の手引き」32,33 頁をよく確認してください。

### (注意事項)

通学用割引回数券は、通学以外の目的による使用や本人以外の使用は認められていません。

割引証の申請は年間 20 回までです。

割引証の有効期限が切れてしまった場合は事務室で期日を訂正します。お申し出ください。

## 【通学交通費の割引についてのお知らせ】

講座登録や学習支援プログラムの申し込みにより、週 5 日登校することになった方に限り、JRおよび大阪市交通局(地下鉄・バス)の通学定期券の購入が認められています。(私鉄の各交通機関については、通学定期券の利用はできません。)該当する方で、通学定期券購入を希望する場合は、所定の申込用紙を送付いたしますので事務室まで申し出てください。

## 【レポートの提出について】

レポートを提出する際には、以下の点を注意してください。

バーコードシールのないものや、貼り間違い、住所・氏名の記入のないものは一切受けられません。提出締切日にかかわらず直ちに返却しますので注意してください。特にレポートの回数をよく確認して貼るようになしてください。レポート提出は、直接学校へ持参する場合は、事務室受付の提出用ボックスへ入れてください。**提出できる時間は 9:15~17:00(平日)**です。レポートを学校へ郵送する際は、**郵便局の消印日が受付日**となります。レポート提出については、再度「学務の手引き」8、9 頁をよく確認してください。

### 【レポート等の再発行について】

レポート等配布済みの書類を紛失した場合は再発行の手続きができます。所定の用紙に必要事項を記入のうえ、事務室にて再発行の手続きを行ってください。

レポート、バーコードシールの再発行は、下記の事項を正確に記入して申し込んでください。記入がないと再発行できない場合がありますので注意してください。なお、レポートの再発行は原則として次のスクーリング日（月・水・金）となります。

種類	手数料	申込用紙
レポート(再発行) 1枚	50円	「レポート等諸用紙発行願」
レポート(再発行)	100円	
レポート提出用封筒(1枚)	10円	
個人別時間割	100円	
通学割引証申請カード・ケース	100円	

\* 必要記入事項・・・ 学籍番号・氏名 講座名 レポート回数

### 【2008年度生徒証明書用写真提出について】

昨年度からの在籍生で、「2008年度生徒証明書」の発行手続きをしていない生徒は、至急写真提出手続きを行ってください。(所定の提出用紙は事務室にあります。)今年度の生徒証明書がないと、単位認定テストが受けられないなど不利益が生じることとなりますので至急手続きを行ってください。

### 【2008年度各種奨学金、教科書・学習書代の給付について】

別紙「各種奨学金についてのお知らせ」にて今年度募集の奨学金や給付金などの奨学金等（大学等進学予約も含む）についてご案内しています。学校を通じて申込の必要な奨学金等を希望する場合は事務室へお申し出ください。



# 保健室・カウンセリングルームからの お知らせ



## \* 健康診断書について

2005 年度以降の入学生で入学時に健康診断書をお渡しした人（A4・白：新入生、編入生のみ）、現在までに未提出・未受検の連絡した人（転入生を含む）は、出来るだけ早く医療機関で健康診断を受けて提出して下さい。健康診断の記録が無い場合は、学校側として健康状態の把握ができない為、在学中の宿泊をとまなうスクーリングへの参加はできません。

## \* 保健室で使用する薬について

保健室では外科的なけがの処置として消毒液、シップ薬、点眼薬などを使用しています。使用前に確認はしますが、まれにアレルギー反応が出る場合があるので、自覚症状がある人は申し出て下さい。なお、内服薬は置いていませんので、必要のある人は各自で用意して下さい。

## 【カウンセリング・スペース】

保健室、カウンセリング・スペース、及び事務机周辺での食事はご遠慮ください。

\* 4月は相談員が来られない為、閉室しています。

今年度の開室は5月7日（水）からです。

## \* 開室時間と担当者

月曜日：石井邦也さん 13：30 ~ 16：30

水曜日：浅野献一さん 13：30 ~ 16：30

金曜日：道嶋公子さん 13：30 ~ 16：30

\* 保護者の方もご利用できます。

カウンセリング・スペースについてのお問い合わせ、ご予約は保健室（後藤）まで。

2008年度

## カウンセリング・スペース

通信制・単位制・総合学科である本校には、多彩な生徒さんが多様な思いといろいろな背景の中、入学をされています。

そのような状況の中、本校の教育活動とシステムの十分な理解に基づき、本校を活用していただき、それぞれの願いを実現していただくことを、私たち教職員一同は考え、そして祈っております。

その一助として、開校以来、保健室との連携の中、カウンセリング活動をおこなってまいりました。

つきましては、今年度の概要につきまして、お知らせをいたします。何卒、趣旨をご理解いただき、積極的にご活用いただければ幸いです。

### (目的)

- \* 現在抱えているさまざまな悩みや相談ごとを受け止める。そのことを通じて、自らの課題解決に向かえるよう援助をする。
- \* 各自の思いと願いを実現するための支援の一端を担う機会とする。

(概要): 詳細は、学校通信(毎月20日に発行)にてご連絡します。

- \* 開設日: 原則として、スクーリングのある曜日のみ。
- \* 時間: 原則として、午後1時30分～午後4時30分
- \* 対象: 本校の生徒、保護者、教職員
- \* 予約: 初めての場合は、保健室の養護教員(後藤さん)に、連絡をしてください。
- \* 費用: 無料

### (相談員)

月曜: 石井 邦也 【カウンセリング・スペースの主宰者】

公立高等学校での教員の後、現在本校では、理科の教員。また、公的な教育相談機関において相談業務に関わる。

水曜: 浅野 献一

本校のキリスト教関連科目の非常勤教員。本職は、本校近隣の、日本キリスト教団大阪大道教会の牧師として牧会活動をおこなっている。

金曜: 道嶋 公子

私立幼稚園教員の後、現在は、Chamomile\*Roman というスペースを主宰。また奈良YMC A心のフリースクール・保育関連の養成講座の非常勤講師を担当。

### (その他)

- \* 相談された内容は、個人情報として厳重に管理・運用をします。また、守秘義務を守ります。なお、生命に関わる緊急事案につきましては、例外処置もあります。
- \* 専門的なカウンセリング(臨床心理的療法)や医療的な対応が必要な場合は、別途専門機関を紹介させていただきます。

**ご参考: 2008年2月号学校通信より、抜粋**

通信制高校において、カウンセラー室が常時開設されているところは非常に珍しいと思います。また隣の保健室ともよく連携がとれとあり、学校全体で生徒さんをフォローしていくという本校の姿勢には共鳴できます。これからは、外部から応援していきたいと思います。(原文のまま、一部抜粋)

(2003年～2008年3月まで、本校のカウンセラーでした、「NPO法人青少年自立支援施設淡路ブラッツ」代表田中俊英さんの文章です。)

# 生徒支援からのお知らせ



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。Y M C A学院高校には様々な個性を持った生徒がたくさんいます。学校はできるだけ、皆さんが自分らしく高校生活を送れるようにと考えています。

学務の手引きにある「校内生活上の決まり」はみなさんが規則正しく充実した学校生活を送ってもらうために、最低限守ってもらう必要がある規則です。そのうち、以下の3点については特に注意してもらいたい項目です。

## 校内および学校周辺は禁煙です。

未成年の喫煙は法律により禁止されています。また、成人に関しても学校にいる間は喫煙を禁止します。学校周辺についても、近隣住民・商店からの苦情が過去少なからずあったため、校内同様喫煙を禁止します。

禁煙のエリアは、校内全部と玄関前及び学校周辺です。

## 5階以上と地下フロア - (駐輪の場合を除く)の生徒立ち入りを禁止します。

授業などで使用する場合や特別な事情があると認められる場合を除き、これらの場所の生徒の立ち入りは禁止します。

## 自動車・バイク(原付を含む)での登校は禁止です。

学校には駐車スペースが非常に少ないため、自動車・バイク(原付を含む)での登校はできません。電車・バスでの登校や、学校近くからの登校である場合は自転車を利用してください。

## 注 意

以上の3点を含めた「校内生活上の決まり」が守られない場合は以下の順に沿って、保護者同伴の上での嚴重注意やより強い処分を行います。

現場注意    保護者・本人呼び出し    始末書    退学処分

何らかのかたちですでに注意を受けている人は特に注意してください

## 学校生活上の決まり

### 学校生活全般

- (1) 自動車・バイク・原付での登校(スクーリング(授業)期間中以外も含む)を禁止します。自転車通学を希望する人は学校の許可を受け、許可証を貼った自転車を使用してください(駐輪場は地下駐輪コーナー)。駐輪スペースに限りがあるので、整理整頓に心がけてください。
- (2) 生徒(成人を含む)の喫煙は厳禁です。学校内および学校の周辺を含めすべて禁煙です。
- (3) 5階以上の階については、体育などのスクーリングで使用するとき以外、生徒の立ち入りはできません。また、地階についても自転車の駐輪時以外は立ち入りできません。
- (4) 学校施設のスクーリング目的以外の使用には、あらかじめ学校の許可が必要です。無断での使用はできません。

### スクーリングに関して

- (5) スクーリング(授業)中や単位認定テストの時間中の教室内での携帯電話の使用は禁止します。必ず電源を切っておいてください。
- (6) スクーリング中、単位認定テストの時間中における私語など、授業やテスト実施に迷惑を及ぼす行為は禁止します。また、登録していないスクーリングに出席することはできません。
- (7) 上記(1)~(6)以外にも、学校生活において著しく逸脱した行為を厳禁します。

**上記の事項を遵守できない生徒は、規定による措置をします。**

(学務の手引き39頁)

## スクーリングに関して

- ・ 忌引き・病欠等など公欠制度はありません。  
また、遅刻・早退は欠席とみなします。やむを得ず授業に遅れて途中から入室になってしまう場合は、直接教室へ行って出席できるかどうかを確認してください。
- ・ 放課後(月・水・金曜日の午後4:00~5:00)および昼食時は、あいている教室を使うことができます。ただし、理科教室・家庭科教室・視聴覚教室などの特別教室や更衣室は、通常は使用できません。
- ・ 自習には自習室(通常は2階ライブラリー)を使用してください。自習室では歓談・飲食は禁止です。

## 校内生活における確認事項

- ( 1 ) スクーリング ( 授業 ) は毎日ではないので、自分の時間割をしっかりと把握し間違いないようにしましょう。また、レポートの提出には期限 ( 日にち、時間 ) があるので、提出漏れがないようにしましょう。
- ( 2 ) 登校の際は安全に十分心がけ、余裕をもって通学しましょう。また、生徒証を常に携帯してください。
- ( 3 ) 各自の持ち物 ( 特に貴重品 ) は自分の責任で管理してください。
- ( 4 ) 学校からの通知は原則郵便でお知らせします。また、教室変更などは当日掲示することもあるので、登校時には必ず 1 階ロビーの掲示を見てください。
- ( 5 ) 各教科・系列科目に関するお知らせは 2 階廊下の掲示板に張り出すことがあるので、各自確認してください。
- ( 6 ) 友人・知人など生徒・保護者以外の来校はできません。用事があるときは受付で申し出てください。また、電話などの取次ぎは、緊急時を除いてできません。
- ( 7 ) 飲食は、スクーリングなどで使用中でない各普通教室、1 階ロビーでしてください。ライブラリー・更衣室では飲食はできません。空き缶などゴミは必ず指定のゴミ箱に分別して捨てましょう。
- ( 8 ) 更衣室のロッカーは共用です。一人で複数の日にまたがって占有しないようにしましょう。ロッカーに入れたままになっているものは適宜処分することがあります。
- ( 9 ) 学校として開いている期間・時間は、スクーリング期間および単位認定テストの期間の休日を除く月～金の 9 : 15 ~ 17 : 00 です ( 事情により変更する場合があります )。学校として開いている期間・時間以外の登校はしないようにしましょう。特別な用事がある場合は、事前に連絡をとってから登校するようにしてください。また、受付での事務取扱い時間についても同様です。

( 学務の手引き 40 頁 )

学校周辺で弁当や飲み物などのゴミを捨てる行為はやめましょう。マンション・店舗の近くや道路は近隣の人の生活の場ですので、そういった行為は非常に迷惑なものです。また、座り込んだり、かたまって話し込んだりすることも同様です。

## 進路支援からのお知らせ

- \* 新年度を迎え、特に3年年次生は、進路について本格的に考えなければならない時期となりました。各自の将来を見据え、しっかりと進路選択をしてください。
- \* 進路(進学・就職)に関する情報は、3階掲示板に掲示しています。随時、見るようにしてください。また、各大学・短大・専門学校等の案内書や進路情報誌等を3階掲示板前に置いています。自由に持ち帰ることができますので、積極的に活用してください。
- \* 大学・短大のオープンキャンパスが3月から始まっています。進学先・志望校選びのためには、オープンキャンパス参加による情報収集が、非常に参考になります。3年年次生はもちろんのこと、1・2年年次生も進学希望者は積極的に参加してください。
- \* 『進学アシストプログラム』が5月より始まります。5月9日(金)に進学ガイダンス、5月13日(火)に基礎学力診断テスト(プログラム登録者・受験料無料)、5月27日(火)～30日(金)に個人面談がそれぞれ行われます。未登録者で、特に大学・短大の進学を考えている3年年次生は、積極的に登録申込してください。

### 高認(高等学校卒業程度認定試験)について

『高認(高等学校卒業程度認定試験)』の受験案内が、都道府県の教育委員会で配布されています。高校でも何部か取り寄せていますので、必要な生徒は、職員室まで取りに来てください。なお、今年度第1回の試験は、出願締切が5月21日(水)ですので、注意してください。また、出願上の注意や受験上の注意などについての『高認受験ガイダンス』を5月14日(水)12:25より行いますので、高認受験予定者は出席してください。

## 就職希望高校生のインターンシップの募集について

ハローワークが行う高校生の為の就職用インターンシップの募集があります。

インターンシップとは職業体験という意味で、会社や工場など、実際に現場を体験し仕事や働くことを考えてもらうことです。

- ・対象は来年度就職希望者(今年度卒業を考えている人は相談してください)
- ・実施時期は未定(実施日数は2～3日)
- ・事務職、販売職、サービス職、製造職などを予定
- ・事前講習、事後講習あり
- ・事故に備えて賠償責任保険への加入

就職しなければいけないが「働くこと」についてよくわからないと思っている人や

「働くこと」について不安を持っている人は挑戦してみてもいいのではないでしょうか。

参加したい人は5月9日(金)までに進路支援・就職担当の池本まで申し出てください。



# 今月の聖句



「朝早く起き、夜おそく休み、  
焦慮してパンを食べる人よ、  
それは、むなしいことではないか。  
主は愛する者に眠りをお与えになるのだから。」  
(詩編 127 : 2)

快適な時候になりました。「春眠暁を覚えず」と言いますように春の夜は寝心地がよく、夜明けになってもなかなか目がさめないのです。忙しく立ち働いている人からは、怠け者と言われそうですね。正直なところ、教会の礼拝に参加しながら、牧師の説教の間は殆ど居眠りしている人がいると、牧師は落ち込むか、その人を非難したくなるものです。昔の牧師で「羽根布団にくるまって、天国に行けると思うな」と説教した人がいました。朝は早く起き、夜は遅くまで働き、苦勞して食べている人が賞賛されてあたり前だと思わないのでしょうか。ところが、詩編127編の記者は、「それはむなしいことではないか」と言います。眠ることってすごく恵みなんです。あれもこれもとくよくよ思い悩む人は眠れないものです。神さまが最善に導いてくださることを信じてとり越し苦勞を避けたいものです。眠る時は神のみ手に包まれてしっかり眠ることです。そして醒めている時は集中して学び、しっかり働きたいものです。



(日本キリスト教団 中谷哲造牧師より)

南YMCA「キリスト教」委員会

